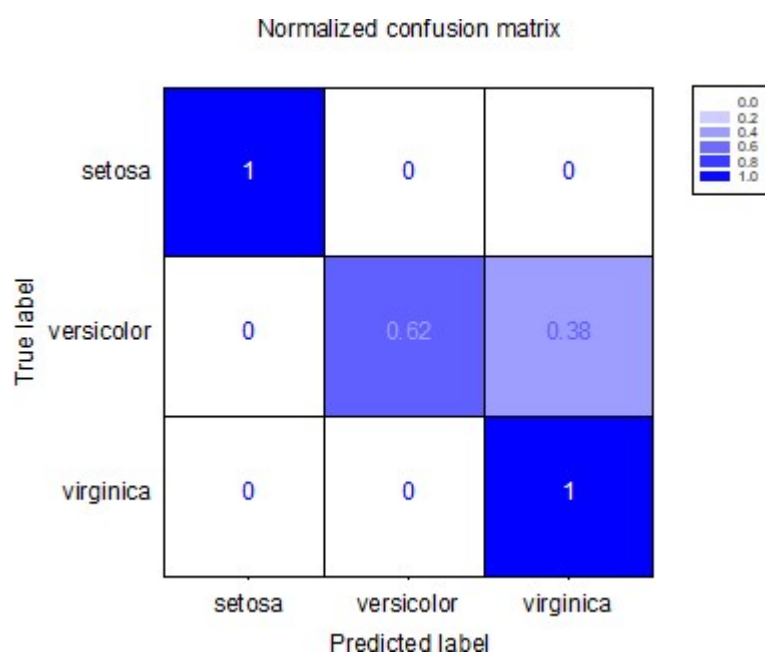


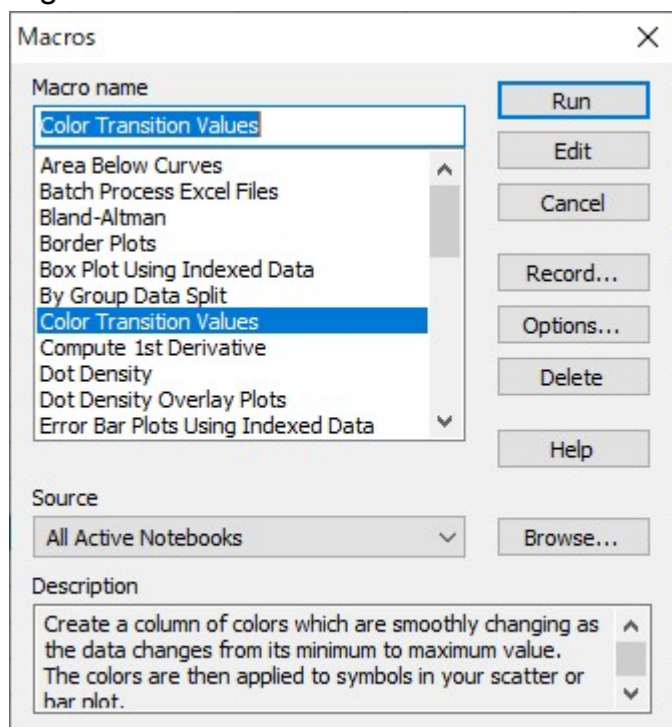
残念ながら SigmaPlot にはヒートマップを直接描画する機能は用意されていません。
ただし、基本機能を工夫して組み合わせることでお送りいただいたような図を作成することは可能です。例えば以下のような感じになります。



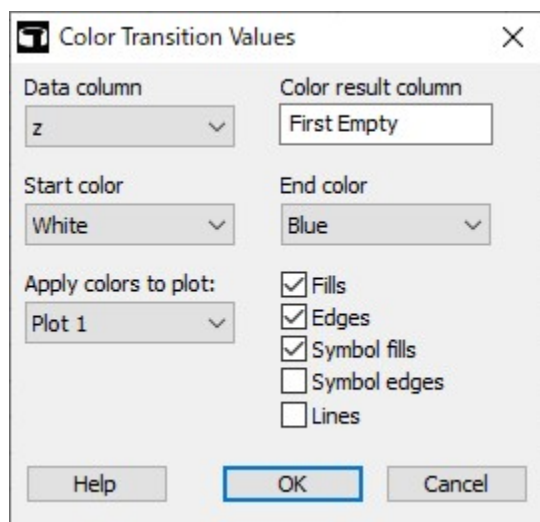
このプロットは Scatter Plot (散布図) のシンボルを互いに隣接するようなサイズまで拡大指定し、
それぞれのカラーを z 値に応じて白→青に指定したものです。
基本となる x, y, z データは以下のようになります。

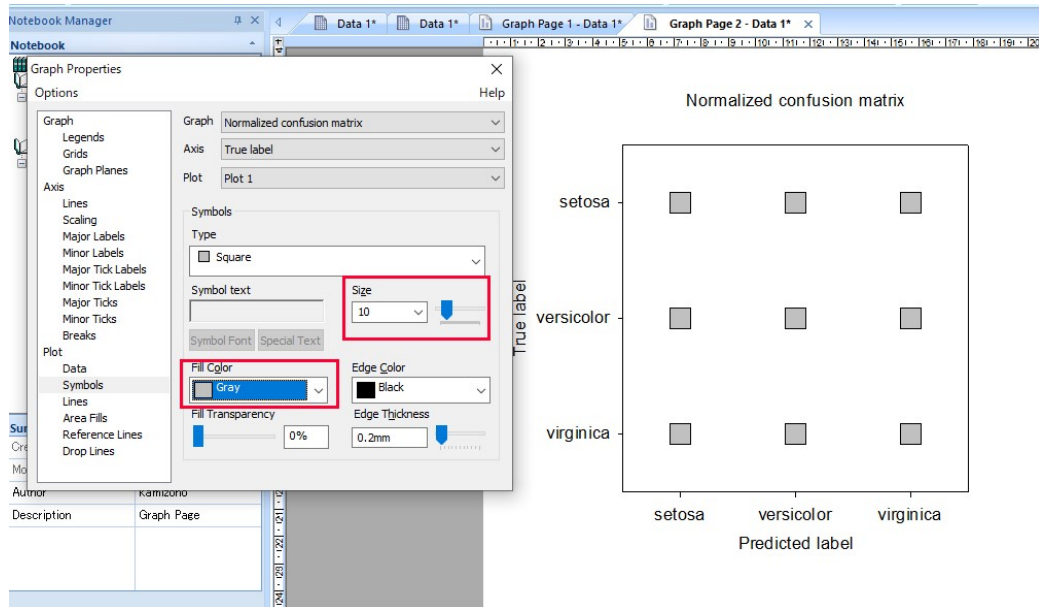
	1-x	2-y	3-z	4-color1
1	setosa	virginica	0.0000	
2	versicolor	virginica	0.0000	
3	virginica	virginica	1.0000	
4	setosa	versicolor	0.0000	
5	versicolor	versicolor	0.6200	
6	virginica	versicolor	0.3800	
7	setosa	setosa	1.0000	
8	versicolor	setosa	0.0000	
9	virginica	setosa	0.0000	
10				

Z データに応じて 白→青 のカラー列（列 4）を追加するには、SigmaPlot のマクロ Color transition Values を使います。

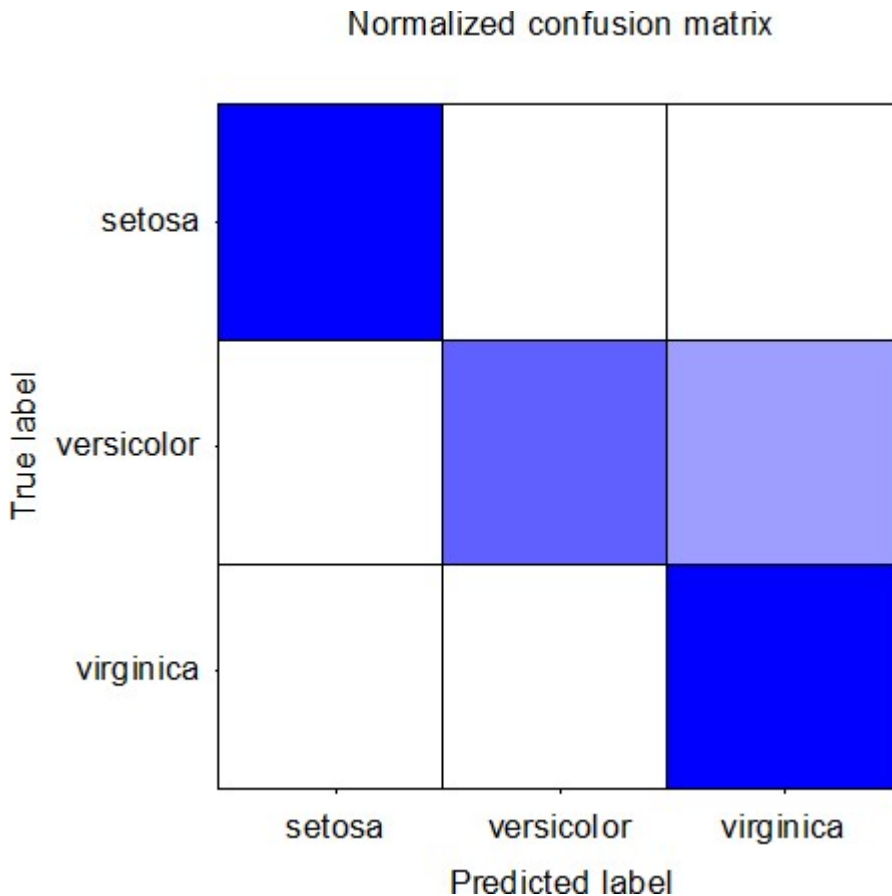


z 値に応じて白から青にカラーを配置する設定は以下のようになります。





シンボルのサイズを調整し、Fill color に、上記で作成した列 4 を指定すると、以下のようなカラーマップが作成できます。



各シンボルの値については、同じプロットをもう一つ重ねて、今度は、シンボルをテキスト形式の数値データであらわします。以下のように 5 列目に「テキスト」形式の数字を用意して、これをプロットします。このテキストカラーはデフォルトでは黒ですが、シンボルのカラーの反対色を指定する場合は、上記と同じ操作でマクロを使用して、今度は 6 列目に青→白のカラーを配

置いて

ラベルのカラーに使用します。

	1-x	2-y	3-z	4-color1	5-label	6-color2
1	setosa	virginica	0.0000		0	
2	versicolor	virginica	0.0000		0	
3	virginica	virginica	1.0000		1	
4	setosa	versicolor	0.0000		0	
5	versicolor	versicolor	0.6200		0.62	
6	virginica	versicolor	0.3800		0.38	
7	setosa	setosa	1.0000		1	
8	versicolor	setosa	0.0000		0	
9	virginica	setosa	0.0000		0	

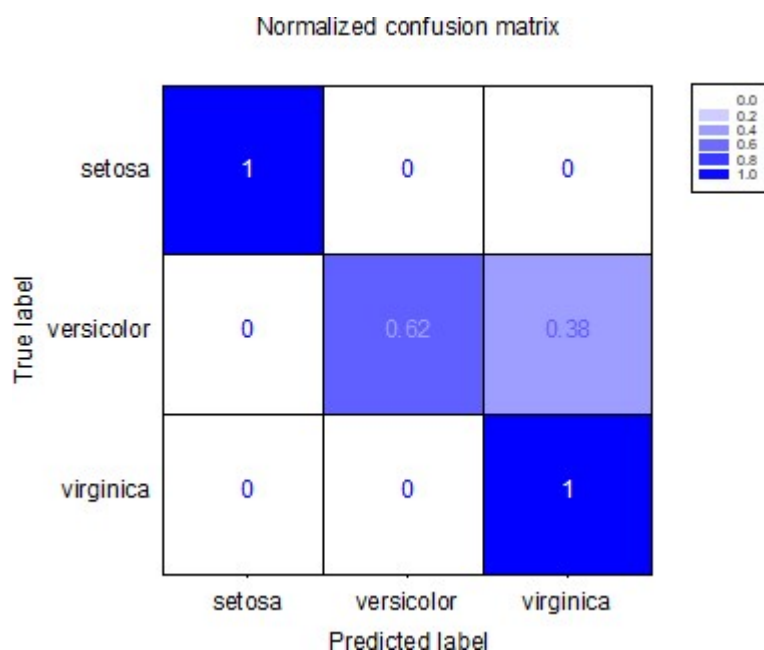
2つのプロットを重ね合わせると、

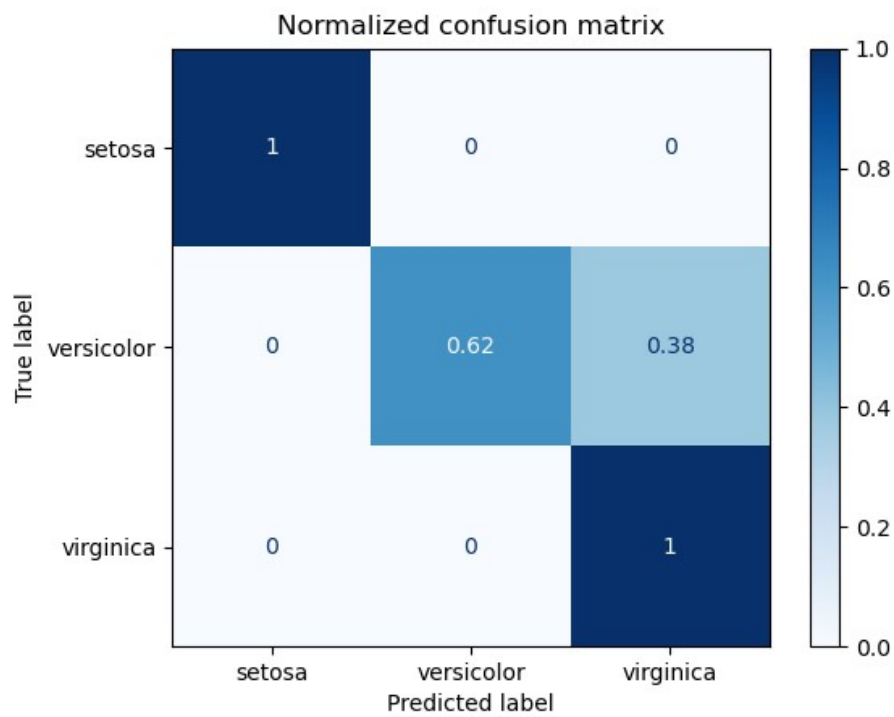
ほぼ、同じようなヒートマップとしてあらわすことができます。

※なお凡例については、お送りいただいたような連続的なグラデーションは作成できません。

また、画像のような凡例を作成するのも若干困難です。

凡例用の別のプロットを作成して、それをコピーする必要があります。





データを添付しますので、ご参考にしていただければ幸いです。

Re: sigmaplot で grid 状の 2D のヒートマップは描けますでしょうか。